

産学協同アントレプレナー教育プログラムの単位認定

プログラムを履修するには、2回生の時点で「アントレプレナーシップ論」およびその他基礎科目群4科目中3科目を履修した上で、3回生前期において展開科目群4科目を履修した後、3回生の夏期又は後期に履修できる実践科目群4科目中1科目以上を履修した上で、原則としてプログラムに設置されている科目から全体として16単位のパッケージ履修をしなければなりません。

各学部における履修方法、単位認定の仕方等については、以下のとおりです。詳細は、各学部の履修要項等を参照して下さい。
 ※本プログラムとBKC副専攻との「ダブル履修」は不可とします。但し、経営学部生(文理総合インスティテュート所属学生を除く)については、希望する場合は「ダブル履修」も拒まないこととします。文理総合インスティテュート所属学生は、BKC副専攻との「ダブル履修」はできません。

●経済学部

2007年度入学者	経済学科	自由選択 16単位認定
	国際経済学科	自由選択 14単位認定

●経営学部

2007年度入学者	経営学科	専 門 16単位認定
	国際経営学科	専 門 16単位認定

●理工学部

2007年度入学者	基礎科目群は8単位を上限に「基礎科目」分野に認定し、展開科目群および実践科目群は8単位を上限に「自由選択科目」に認定する。 数理科学科、物理科学科以外は、基礎科目8単位および自由選択科目8単位のあわせて16単位を上限に卒業に必要な単位数に含む。 数理科学科、物理科学科は、基礎科目8単位を上限に卒業に必要な単位数に含み、自由選択科目8単位は随意科目とする。
-----------	--

科目系列	プログラム科目名	理工認定分野	理工学部認定科目名	単位	配当回生
基礎科目群	アントレプレナーシップ論	基礎科目	特殊講義(基礎)I(アントレプレナー)	2	2
	ベンチャービジネス論		特殊講義(基礎)I(ベンチャービジネス)	2	2
	事業計画論		特殊講義(基礎)I(事業計画論)	2	2
	資金計画論		特殊講義(基礎)I(資金計画論)	2	2
	生産システム論		特殊講義(基礎)I(生産システム論)	2	2
展開科目群	アントレプレナー特殊講義I	自由選択科目	プログラム科目名に同じ	2	3
	アントレプレナー特殊講義II			2	3
	アントレプレナー特殊講義III			2	3
	アントレプレナー特殊講義IV			2	3
実践科目群	アントレプレナー実践講座	自由選択科目	プログラム科目名に同じ	2	3
	起業活動インターンシップ演習			2~4	3
	起業支援インターンシップ演習			2~4	3
	産学協同アントレ・起業活動インターンシップ演習			2~4	3

●情報理工学部

2007年度入学者

1) 基礎科目における単位認定

下表に示す科目読み替えを行い、上限を8単位として「産学協同アントレプレナー教育プログラム」の科目を単位認定する。

「産学協同アントレプレナー教育プログラム」の科目名(基礎科目群)	配当回生	認定する科目名	単位数
アントレプレナーシップ論	2回生	特殊講義(基礎)1または2	2
ベンチャービジネス論	2回生以上	起業論	2
事業計画論	2回生以上	プロジェクト管理論	2
資金計画論	2回生以上	ベンチャーファイナンス	2
生産システム論	2回生以上	特殊講義(基礎)1または2	2

2) 専門科目における単位認定

下表に示す科目読み替えを行い、上限を2単位として「産学協同アントレプレナー教育プログラム」の科目を単位認定する。

「産学協同アントレプレナー教育プログラム」の科目名(実践科目群)	配当回生	認定する科目名	単位数
起業活動インターンシップ演習	3回生以上	インターンシップ	2
起業支援インターンシップ演習	3回生以上	インターンシップ	2
産学協同アントレ・起業活動インターンシップ演習	3回生以上	インターンシップ	2

3) 要卒単位として認定しない科目

「産学協同アントレプレナー教育プログラム」における展開科目群の「アントレプレナー特殊講義I」~「アントレプレナー特殊講義IV」、および実践科目の「アントレプレナー実践講座」については、要卒単位としては認定せず、随意科目として扱う。